

VI 令和6年度下水道事業の基本方針

第2次滝沢市総合計画（前期）— 令和6年度から令和9年度までの4年間 —

○部門（政策）が4年間で行う事業の領域

自然と調和がとれた環境のもと、市民が快適かつ安全・安心に暮らせる地域を実現するための生活基盤の整備・維持

○部門（政策）が目指す4年後のまちの姿

ひとにやさしく、誰もが快適かつ安全・安心に暮らせるまち

○部門（政策）が4年間で取り組む内容

市民の暮らしを支える生活基盤の整備・維持の推進

○施策

安心・安全かつ強靱な施設整備と自然環境保全及び水循環の推進

施策：安心・安全かつ強靱な施設整備と自然環境保全及び水循環の推進

公共下水道（汚水・雨水）と合併処理浄化槽を適切な役割分担で計画的に整備し、それと共に既存施設の老朽化への長期的な対応を計画する必要があります。また、汚水処理事業を将来に渡し、安定・持続させる必要があるため、効果的な資源の投下、採算性を考慮した経営を実施することとし、雨水整備については、事業計画区域の未整備箇所について、整備を進めてまいります。

[施策：安心・安全かつ強靱な施設整備と自然環境保全及び水循環の推進]

(1) 主な取り組み

- ・ 不明水対策を含めた下水道施設の適正な維持管理
- ・ 下水道施設の更新・改築の中長期計画の策定
- ・ 市街地等の浸水対策の推進

(2) 施策に関連する指標

水洗化率 ※合併処理浄化槽を含む。

平成30年基準値	82.8%
令和4年度実績値	87.0%
令和6年度目標値	85.0%

経営資本営業利益率

平成30年基準値	-0.64%
令和4年度実績値	-0.64%
令和6年度目標値	-0.64%以上

雨水排水施設整備面積

事業計画面積	770ha
令和4年度実績値	269ha (34.9%)
令和6年度目標値	270ha (35.1%)

【水洗化率】

公共下水道…供用人口に対する水洗化人口の割合。

公共下水道+合併処理浄化槽…行政区域内人口に対する水洗化人口の割合。

【経営資本営業利益率】

経営資本（期首期末の総資産平均）に対する営業利益の割合。高いほど良いが、大概の下水道事業体は営業損失を計上しており負の値となる。

【雨水浸水対策】

都市の浸水には、都市に降った雨が河川等に排水できずに発生する「内水氾濫」と、河川から溢れて発生する「洪水氾濫」があります。下水道は、都市に降った「内水」の排除という役割を担っており、河川に放流するための管渠やポンプ等の整備が必要となります。

※基準値は、総合計画後期基本計画当初（平成30年）の設定値。

※雨水排水施設整備面積における事業計画面積770haは、令和5年3月に変更した北上川上流流域関連滝沢公共下水道事業計画の予定排水区域面積。

[主な事業]

【公共下水道事業関係】

○下水道整備事業（汚水）

公共下水道の未普及対策として、市街化区域のうち未整備となっている箇所の管渠整備工事を行います。また、事業計画の変更を行います。

・砂込第一処理分区管渠整備工事	L=320m	(30,200 千円)
・砂込第一処理分区工事監督業務	N=1 式	(280 千円)
・砂込第一処理分区舗装復旧工事	A=960 m ²	(6,000 千円)
・事業計画変更	N=1 式	(12,000 千円)

51,000 千円

○下水道改築事業（汚水）

ストックマネジメント計画に基づき、鶉飼西地区の污水管改築工事のほか、マンホールポンプ改築や蓋交換工事を行います。

・鶉飼西地区污水管改築工事	L=100m	(45,000 千円)
・穴口、巣子第4、滝沢駅前第2マンホールポンプ改築工事	N=3 箇所	(26,000 千円)
・穴口、鶉飼西地区マンホール蓋交換工事	N=50 箇所	(20,000 千円)
・鶉飼西取付管テレビカメラ調査業務	N=5 箇所	(500 千円)
・鶉飼西取付管更新工事	N=13 箇所	(13,000 千円)
・玉7流量計更新工事	N=1 箇所	(6,000 千円)
・不明水対策業務	N=1 式	(17,000 千円)

127,500 千円

○滝沢市水洗便所改造資金利子補給事業（汚水）

排水設備工事に係る改造資金を金融機関に融資斡旋し、利子を補給することにより、公共下水道への早期の接続を促進し、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するとともに環境衛生の向上を図ります。

・水洗便所改造資金融資斡旋利子補給金	
うち新規融資斡旋見込	6 件
うち継続分	7 件

97 千円

○雨水整備事業

大釜排水区の雨水排水施設整備を継続して進めます。また、雨水台帳システム構築として、既存下水道台帳に雨水施設台帳を追加し、令和5・6年度の2ヵ年で整備します。

- ・雨水排水施設築造工事(U3300×1000) L=60m (40,000千円)
- ・雨水台帳システム構築業務 N=1式 (10,000千円)

50,000千円

【合併処理浄化槽事業関係】

○合併処理浄化槽設置整備補助事業

合併処理浄化槽の設置を促進し、快適で文化的な生活環境を提供するとともに、公共用水域の水質保全及び公衆衛生の向上を図ります。

- ・合併処理浄化槽補助設置基数

人槽	基数	単価(新築住宅)	単価(既存住宅)
5人槽	33基	390,000円	480,000円
7人槽	15基	474,000円	590,000円
10人槽	2基	660,000円	820,000円

※単価については、循環型社会形成推進交付金交付取扱要領の一部改定により、令和5年4月1日以降適用の単価。

22,580千円

○滝沢市水洗便所改造資金融子補給事業

合併処理浄化槽設置工事に伴う、くみ取り便所から水洗便所への改造資金を金融機関に融資あつせんし利子を補給することにより、合併処理浄化槽の普及を促進し、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するとともに環境衛生の向上を図ります。

- ・水洗便所改造資金融資斡旋利子補給金
うち新規融資斡旋見込 1件

12千円